

第 13 回雪崩安全セミナー 開催案内 「ロープの結び方と使用 - 調査活動の安全確保のために」

前回に続いて研究者や雪崩現場に向かう人たちの安全確保と作業のために、ロープによる確保ないしは自己確保の知識と技術の普及活動を始めました。これらは雪山での登山技術が応用できますが実際的なものをいち早く身につけるために基本的なものに限りしました。ロープの結束と利用は実際に使うことで覚えていきます。今回は雪の中での二回目の実習となります。

日時：2010 年 4 月 9 日（金）10 時～16 時

場所：谷川岳天神平スキー場

集合：群馬県みなかみ町湯檜曾 谷川岳ロープウェイ株式会社 駐車場 6 階ロビー
9 時 30 分（関越水上インターより 45 分位）

参加費：当日ロープウェイ代等がかかります（詳しくは事務局まで）

主催：（社）日本雪氷学会雪崩分科会

日本勤労者山岳連盟全国雪崩講習会

講師：中山建生・大河内延明

内容：

ロープの結び方

アンカーの設置

確保の基本

エイトノット（ハーネスに結ぶ）

半マスト（制動器を使わない確保の方法）

エイト環を使った確保

樹木をアンカーとする場合

制動のシステム など

用意するもの：ハーネス、カラビナ（3 枚）、シュリング（3 本）、防寒具、手袋、長靴もしくは登山靴、ザック、ショベル、魔法瓶、行動食（お昼は食堂で）

サングラス、アイゼンとピッケルがある人は持参してください。

当日使用するテキストは事務局の方で用意します。

現地講習の後、簡単なまとめをします。詳しくは事務局まで問い合わせてください。

参加申し込み先：

雪崩分科会 雪崩安全セミナー事務局 山口悟

Tel:0258-35-7522 Fax:0258-35-0020 E-mail:yamasan@bosai.go.jp

申し込み期限：4 月 2 日（金）